



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 50 週(12 月 11 日～12 月 17 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.06	(4.32)	↗	→	↗	↗↗
2	インフルエンザ	4.02	(2.17)	↗↗	↗↗	↗↗	↗
3	RS ウイルス感染症	3.59	(3.21)	↑	↑	↗	↗↗
4	A 群溶連菌咽頭炎	2.88	(2.71)	↗	↗	→	↗↗
5	水痘	1.09	(0.85)	↗	↗	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの定点当たり報告数が増加しています。年末に向けて、さらに増加すると思われるので、手洗い・うがいを励行し、予防に努めましょう。また、人が多く集まる場では特に、咳エチケットを心がけて下さい。

RSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は県内南部で増加しています。予防としては、患者との濃厚な接触を避けることが重要で、手洗い・うがいなどの一般的な予防も大切です。

感染性胃腸炎の報告数も増加しています。ノロウイルスは乾燥すると容易に空中に漂い、口に入って感染することがあります。吐物やふん便は乾燥しないうちに床等に残らないよう処理し、処理した後はウイルスが屋外に出て行くよう空気の流れに注意しながら十分に喚気を行うことが、感染防止に重要です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

第 50 週になりインフルエンザが流行しました。A 型と B 型が半々です。症状は例年通りで発熱と咳が混じることが多いですが、B 型はそれに腹痛も加わっている場合もあります。この分を記載している段階(12 月 18 日からの週)で大流行になっており、1 日 10 人以上の陽性者があります。全て A 型に様変わりしました。今年の冬非常に少なかった感染性胃腸炎も増加してきました。今年大流行の手足口病は今年になり 3 回目の発症者がありました。種々のウイルスが出ているものと思われます。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数はやや増加。インフルエンザが 21 日から増加、主に B 型であったが A 型も見られるようになった。散発であったが家族内感染も見られるようになった。

ノロ様の感染性胃腸炎の流行が持続。他に水痘、A 群溶連菌感染症が少し。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザ(A 型)は徐々に増加してきているが、まだ大きな流行ではない。

ノロウイルス性胃腸炎が急増している。

嘔吐が主症状で発熱、下痢を伴った例年と同じ症状がみられる。家族内、保育所で感染している。

RS ウイルス、ヘルパンギーナ、アデノウイルス、溶連菌の流行は依然続いている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 50 週 12 月 11 日 ~ 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	217	74	51	50	38		4	
	(4.02)	(5.29)	(3.64)	(4.55)	(3.80)		(1.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	122	9	22	31	57		3	
	(3.59)	(1.00)	(2.44)	(4.43)	(9.50)		(1.50)	
咽頭結膜熱	25	3	7	6	4		5	
	(0.74)	(0.33)	(0.78)	(0.86)	(0.67)		(2.50)	
A群溶連菌咽頭炎	98	15	25	13	36		9	
	(2.88)	(1.67)	(2.78)	(1.86)	(6.00)		(4.50)	
感染性胃腸炎	172	18	39	57	45	4	9	
	(5.06)	(2.00)	(4.33)	(8.14)	(7.50)	(4.00)	(4.50)	
水痘	37	13	14	6	3		1	
	(1.09)	(1.44)	(1.56)	(0.86)	(0.50)		(0.50)	
手足口病	29	6	5	1	17			
	(0.85)	(0.67)	(0.56)	(0.14)	(2.83)			
伝染性紅斑	2			1			1	
	(0.06)			(0.14)			(1.00)	
突発性発しん	11	1	2	1	7			
	(0.32)	(0.11)	(0.22)	(0.14)	(1.17)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	5		2	1	1		1	
	(0.15)		(0.22)	(0.14)	(0.17)		(0.50)	
流行性耳下腺炎	3		2		1			
	(0.09)		(0.22)		(0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	4			3	1			
	(0.40)			(1.50)	(0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(吉野1)

❖ 第50週のトピックス ❖

◆ 咳エチケット ~咳エチケット違反してませんか?~

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000187997.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			3	1	5	6	7	10	13	12	9	25	5	2	5	3	3	3	2		115	5577
	女		1		3	5	9	7	12	10	8	11	16	4	3	4	5	3	3	1	2	102	5291
RSウイルス感染症	男	4	9	21	12	9	8	1				1	1									66	1078
	女	5	12	15	12	5	3		2	1			1									56	1018
咽頭結膜熱	男		2	2	3	1	2			1												11	621
	女			2	5	2	1	2	1			1										14	505
A群溶連菌咽頭炎	男			1	5	3	7	10	5	3	3	6	5	2								50	1843
	女			1	6	5	8	6	3	7	5	6			1							48	1566
感染性胃腸炎	男	2	5	11	10	14	5	9	3	7	4	2	10	3	6							91	3720
	女		5	16	14	11	9	6	2	3	1	1	3	1	9							81	3208
水痘	男		1	1	1	1	1	4	5	2	2		2									18	378
	女		1	2	5	2	2	1	2	2		1	1									19	364
手足口病	男		1	3	2	4	1		2													13	1821
	女	1		3	9			1	1				1									16	1481
伝染性紅斑	男																					1	50
	女				1				1													1	58
突発性発しん	男			5																		5	436
	女		4	1	1																	6	379
百日咳	男																						4
	女																						7
ヘルパンギーナ	男			1	1	1																3	348
	女		1				1															2	331
流行性耳下腺炎	男					1																1	424
	女					1	1															2	394
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						1
流行性角結膜炎	男															1	1					3	144
	女																	1				1	133
細菌性髄膜炎	男																						9
	女																						10
無菌性髄膜炎	男																						20
	女																						8
マイコプラズマ肺炎	男																						67
	女																						57
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						27
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						26
	女																						27

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

